

使用上について

警告

- 濡れた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししないこと。感電のおそれがあります。
- 水をかけないこと。感電、漏電、および火災のおそれがあります。

注意

- 照射光を直視しないこと。目に障害を生じるおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜くこと。けがややけど、絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理な力を加えたりしないこと。また重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。電源コードが破損し、感電や火災のおそれがあります。
- 使用後は約3分間無操作状態で待ち、冷却ファンによって機器が十分に冷めたことを確認して電源を切ること。また、長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜くこと。絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
- ランプ前面のフィルタおよびその周辺に触らないこと。けがややけどのおそれがあります。
- 照射光が集中している部分に長時間手を近づけないこと。やけどのおそれがあります。
- ランプ前面のフィルタを取り外したり、割れた状態で使用しないこと。光線障害、ランプ破損時のガラス飛散の原因となるおそれがあります。
- 冷却ファンをふさがないこと。また、冷却ファンに触れたり冷却ファンを停めたりしないこと。内部が適切に冷却されないため、火災のおそれがあります。回転しているファンに触ったり、ピンセット等を差し込んだりするとけがのおそれがあります。
- 煙が出たり、異臭がする等の異常が発生したときは使用をやめること。感電や火災のおそれがあります。
- 誤って落下させた機器は使用しないこと。発煙や火災等の危険が生じるおそれがあります。ハロゲンランプ、ライトガードなどが破損している可能性があり、けがのおそれがあります。
- この取扱説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

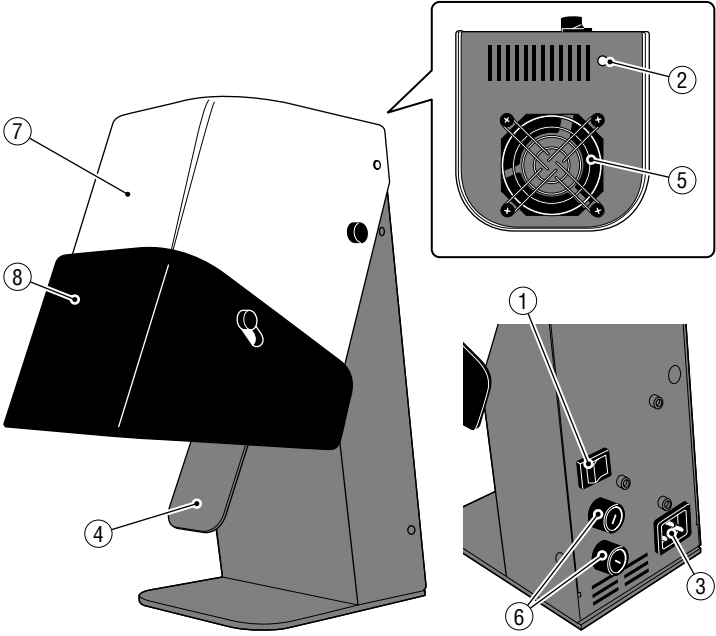
保守・点検について

警告

- 機器の点検や清掃およびランプ・ヒューズ交換等を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。その後、少なくとも10分以上放置し、機器が完全に冷めていることを確認してから行うこと。感電ややけど、火災、ランプ破損によるけがの原因となるおそれがあります。
- ランプ・ヒューズ交換以外の分解、修理や改造は絶対に行わないこと。異常動作によるけがや感電、火災のおそれがあります。
- 交換するランプ・ヒューズは、必ず指定のものを使用すること。指定外のランプ・ヒューズを使用すると、ランプの破裂や回路の故障による火災や感電、けがのおそれがあります。
- ランプを交換するときは、コードを持たずにソケット部を持って抜き差しすること。感電や発火のおそれがあります。

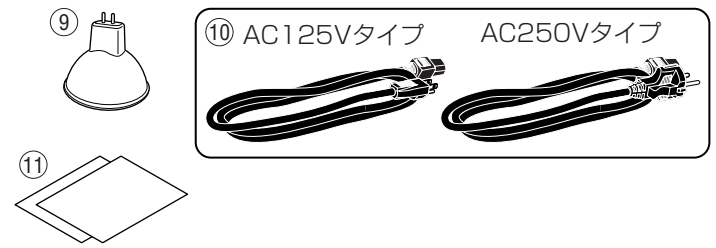
2. 包装内容と各部の名称

本体



- ① 電源スイッチ (I:ON O:OFF)
- ② パイロットランプ
- ③ インレット
- ④ タッチスイッチ
- ⑤ 冷却ファン
- ⑥ ヒューズホルダ
- ⑦ カバー
- ⑧ ライトガード

付属品

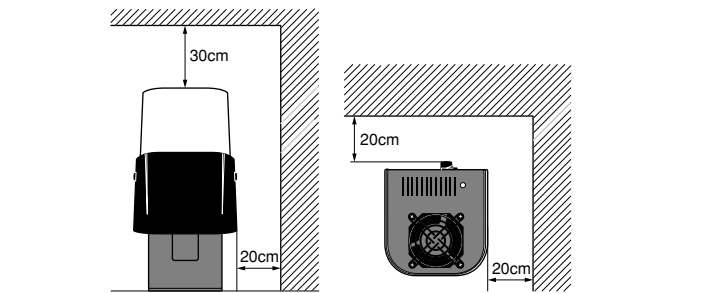


- ⑨ ハロゲンランプ
- ⑩ 電源コード
- ⑪ 取扱説明書(本書)
医用電気機器の使用上の注意事項、保証書、添付文書
※⑩はモデル(125V/250V)により、いずれか1本が付属されます。

3. 設置と接続のしかた

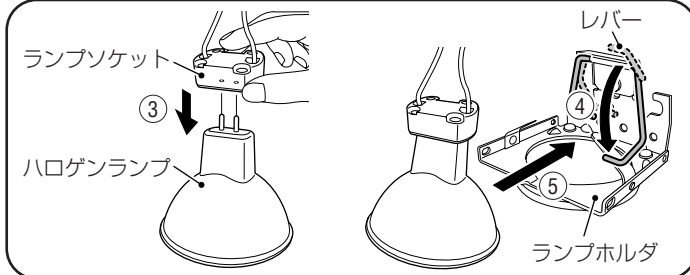
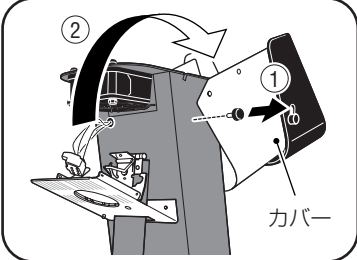
設置場所

- 凍結や結露のない風通しのよい室内で、正常かつ安全に機器の操作が行える場所に設置してください。
- 「7.仕様」に記載された条件に合う場所に設置してください。
- 水平で安定した丈夫な台の上に設置し、本体の側面および背面に20cm以上、上面に30cm以上のスペースを設けてください。



ランプの取り付け

- 電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。
- カバーを固定しているネジ(左右各1箇所)を取り外し(①)、カバーを矢印の方向へ倒します(②)。
- ランプソケットの輸送用クッション材を取り外します。
- ランプソケットにハロゲンランプの端子を奥までしっかりと差し込みます(③)。
- ランプホルダのレバーを矢印の方向に引き下げ(④)、ハロゲンランプを挿入します(⑤)。



- 指定のハロゲンランプ以外は使用しないでください。重合不良、ランプの断線や破綻などの原因になります。
- ハロゲンランプのガラス球やミラーは素手で触らないでください。ガラス球やミラーに油分が付着し、ランプ破裂の原因になることがあります。
- ハロゲンランプの取り扱いには充分に注意してください。落下や衝撃を与えるとランプ寿命が短くなるおそれがあります。

- カバーを元の位置に戻し、取り外したネジ(2個)で固定します。

電源コードの接続

- 接続する電源が各モデルに応じた使用可能電圧の範囲内であることを確認します(表1参照)。
- 電源スイッチをOFFにします。
- 電源コードのコネクタ側を本体背面のインレットに差し込み、プラグ側を医用コンセントに差し込みます。

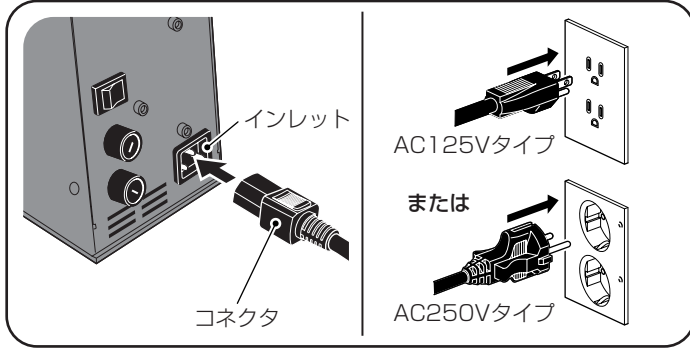


表1：モデル別の使用可能電源電圧と電源コードの関係

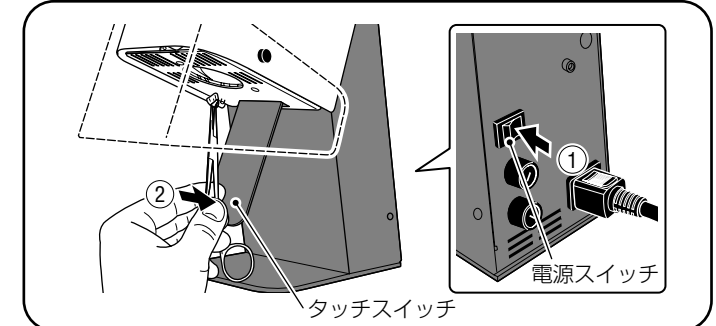
モデル	電源電圧	電源コード
125Vモデル	AC100-120V	AC125Vタイプ
	AC127V	※
250Vモデル	AC200-240V	AC250Vタイプ

※ AC127Vの国々でご使用になる場合は、別途電源コード(3A以上)をご用意ください。

4. 使用方法

基本操作

- 電源スイッチをONにします(①)。パイロットランプが点灯し、冷却ファンが作動します。
- 図のようにランプの下で重合物を保持し、タッチスイッチを軽くひと押しします(②)。ランプがゆっくり点灯し(ソフトスタート機能)、約5秒間の光照射を行います。
5秒以上の光照射を行う場合は、タッチスイッチを押し続けてください。タッチスイッチを押し続けても、約20秒で自動的に消灯します。



- 重合物をライトガードを通して見て、重合物が照射光の下に収まるように調節します。

- 重合物を極端にランプに近づけすぎないでください。やけどのおそれがあります。また、フィルタにレジンが付着し硬化不良の原因となります。

- 重合を終了させるときは、重合物を照射光の下からはずします。
本器で歯冠用硬質レジン「ソリデックス」、「セラマージュ」を予備重合する場合、の数値を参照してください。

表2：推奨照射時間(予備重合)
(ソリデックス/セラマージュ共通)

工程	時間
歯冠用コンボジットレジン予備重合 (サービカル、ボディ、インサイザルなど)	5秒以上
フローアブルコンボジットレジン予備重合	5秒以上
ステイン予備重合	5秒以上

- 使用後、約3分間無操作の状態で待ち、冷却ファンによって機器が十分に冷めたことを確認して、電源スイッチをOFFにします。

ライトガードの調節

- ライトガードを固定している調節ネジ(左右各1箇所)をゆるめす(①)。
- 図のようにライトガードの位置を調節します(②)。
- 調節が終わったら調節ネジを締めて固定します。

